

第11回 がん市民公開講座

がんという病気を知っていますか？
がんになったらどうする？

平成28年10月29日（土）

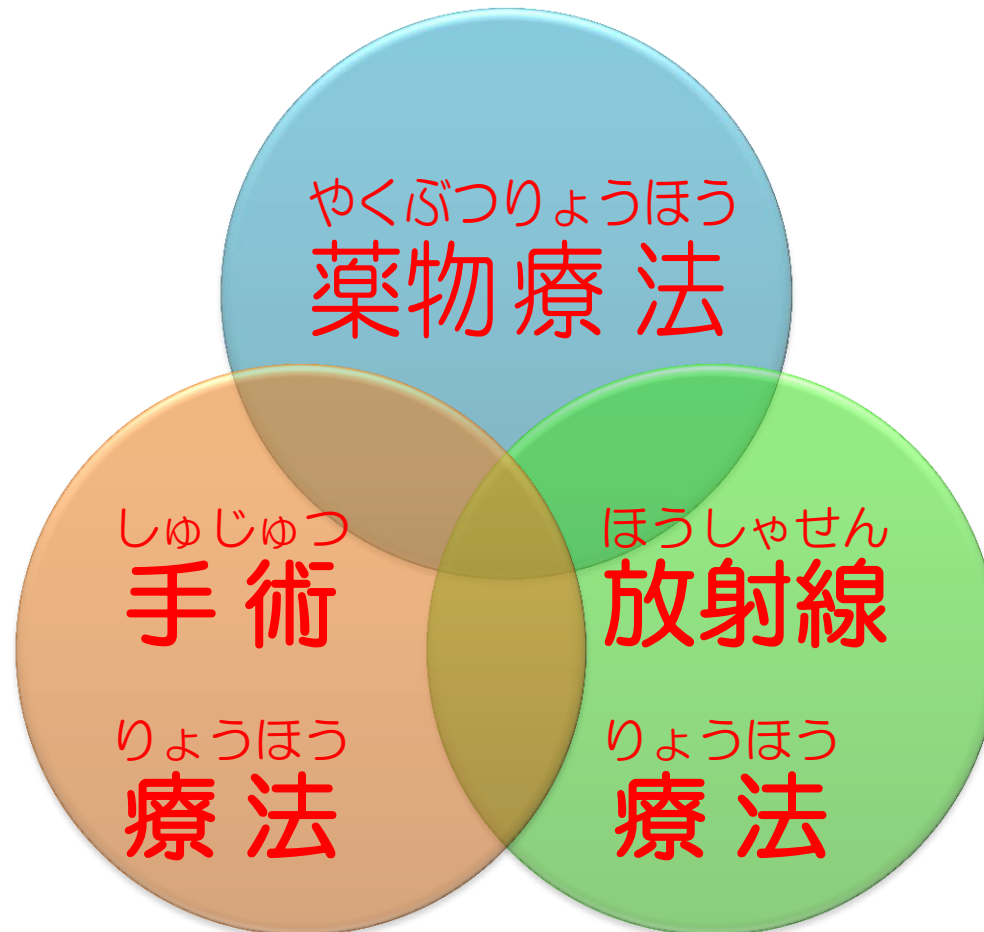
11：00～12：00

岡山医療センター 西棟8階 大研修室
がん看護専門看護師・緩和ケア担当師長

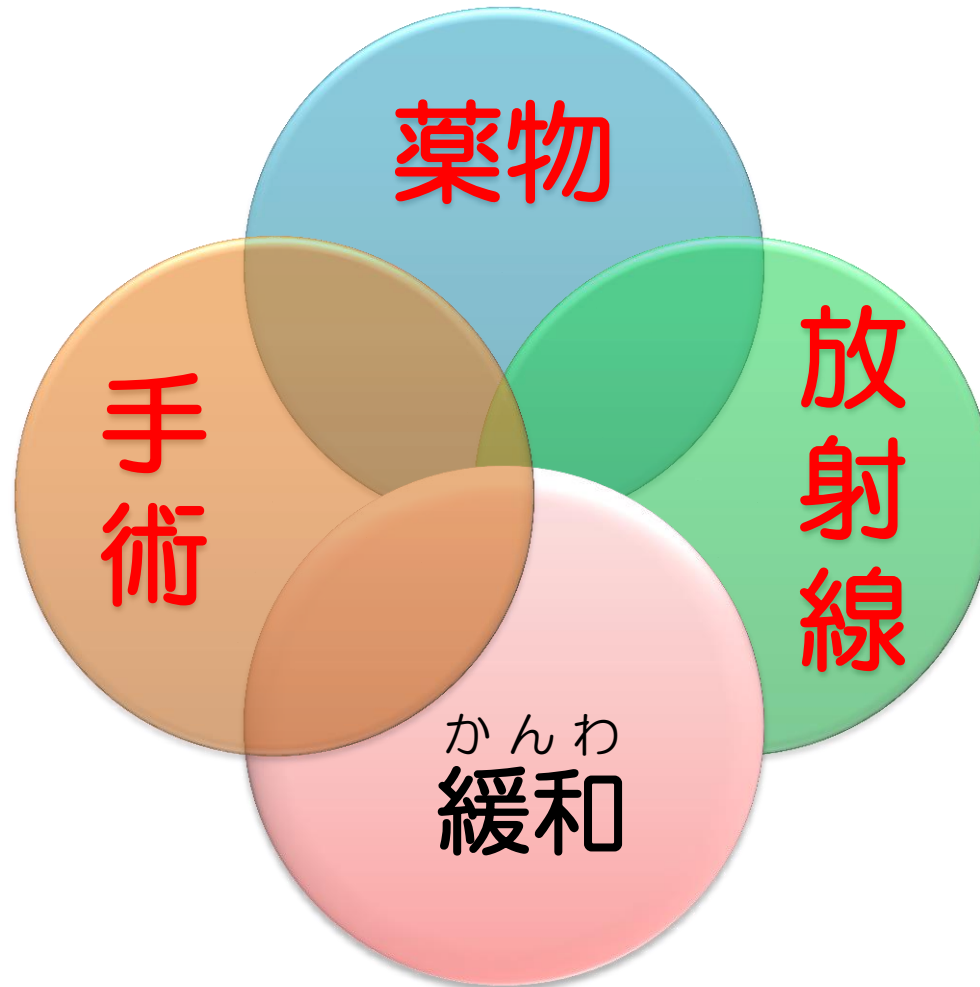
山下睦子

たいするちりょうほう がんに対する治療法

ちりょう 3 ぽんはしら 【がん治療の3本柱】



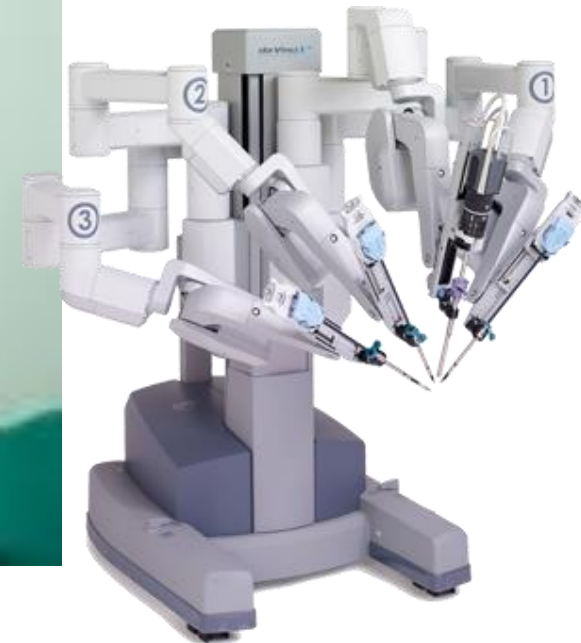
たいするちりょうほう
がんに対する治療法



しゅじゅつりょうほう 手術療法



© Can Stock Photo - csp20121156

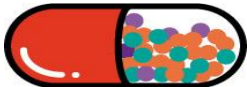


しゅじゅつりょうほう 手術療法

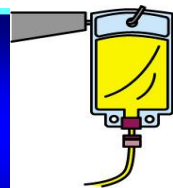
■ がんの組織だけを切ろうとするとがん組織を取り残す心配がありますので、普通はがん組織の周りの正常組織を含めて切除します。

■ 完全に切除できればがんは完全に治りますから、治療法としては最も直接的な方法です。

■ 最近では内視鏡(小型カメラ)を使った手術など、体の負担を軽くする手術の方法も普及してきています。

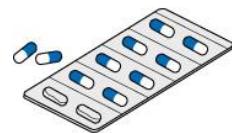


こう ざい やくぶつりょうほう 抗がん剤による薬物療法



■ 抗がん剤が血液中に入り、血流に乗って全身をめぐり、全身にひろがったがん細胞の分裂と増殖を抑える。

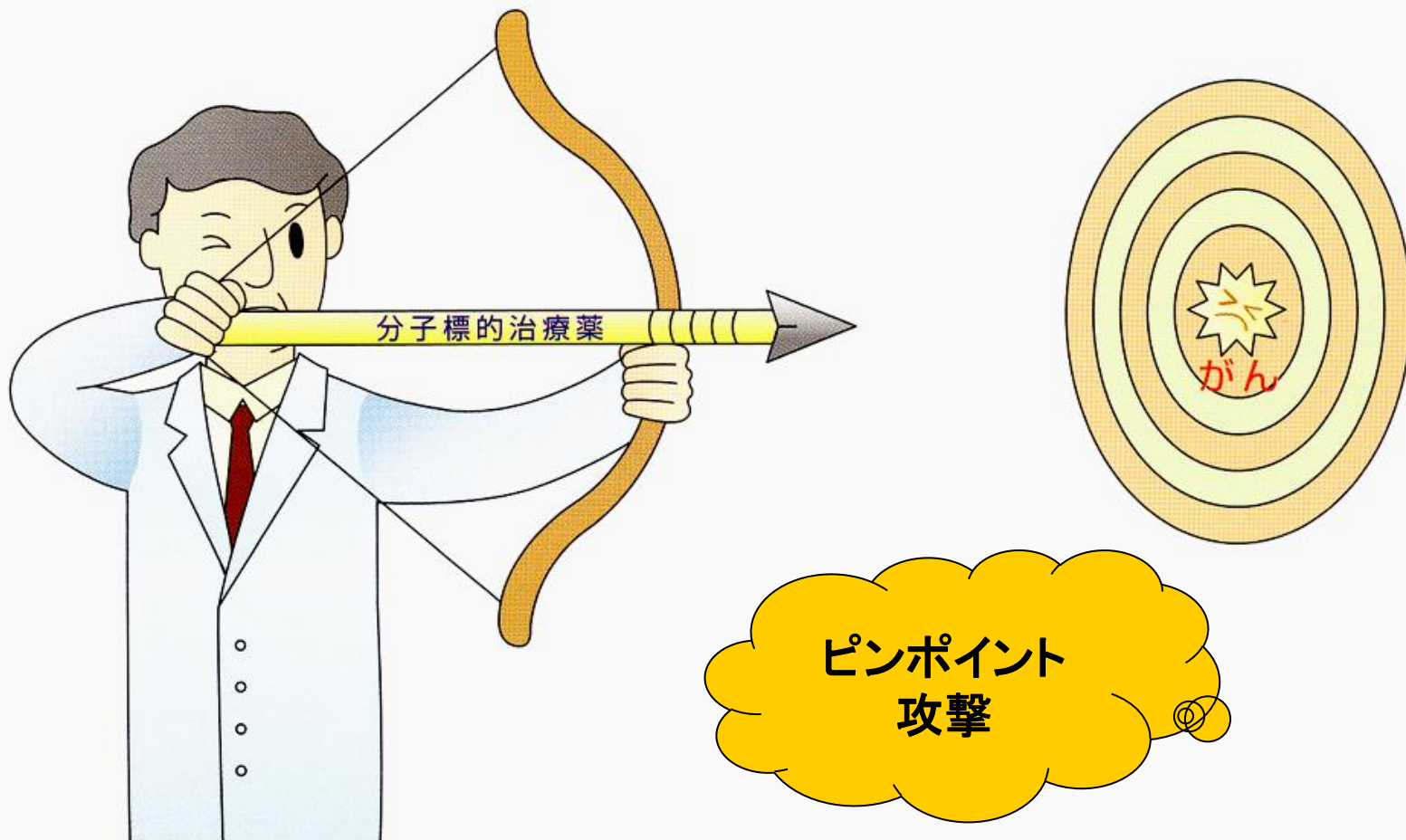
■ 薬物療法だけでがんを治すことは難しいが、病気の進行をおさえたり、症状を和らげる効果が期待されます。



■ 抗がん剤はがん細胞だけでなく、正常な細胞に対しても作用します。そのため吐き気など副作用として出現してくるのです。この数年間で、吐き気止めも開発され、以前ほどの吐き気で困ることは少なくなってきました。

ぶんしひょうてきちりょうやく
分子標的治療薬による

やくぶつりょうほう
薬物療法

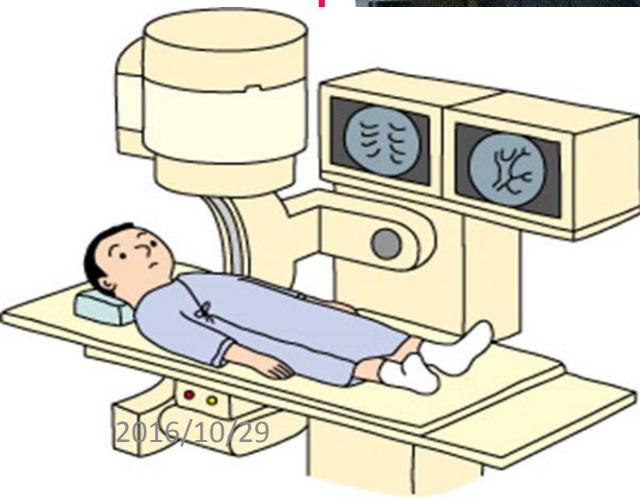
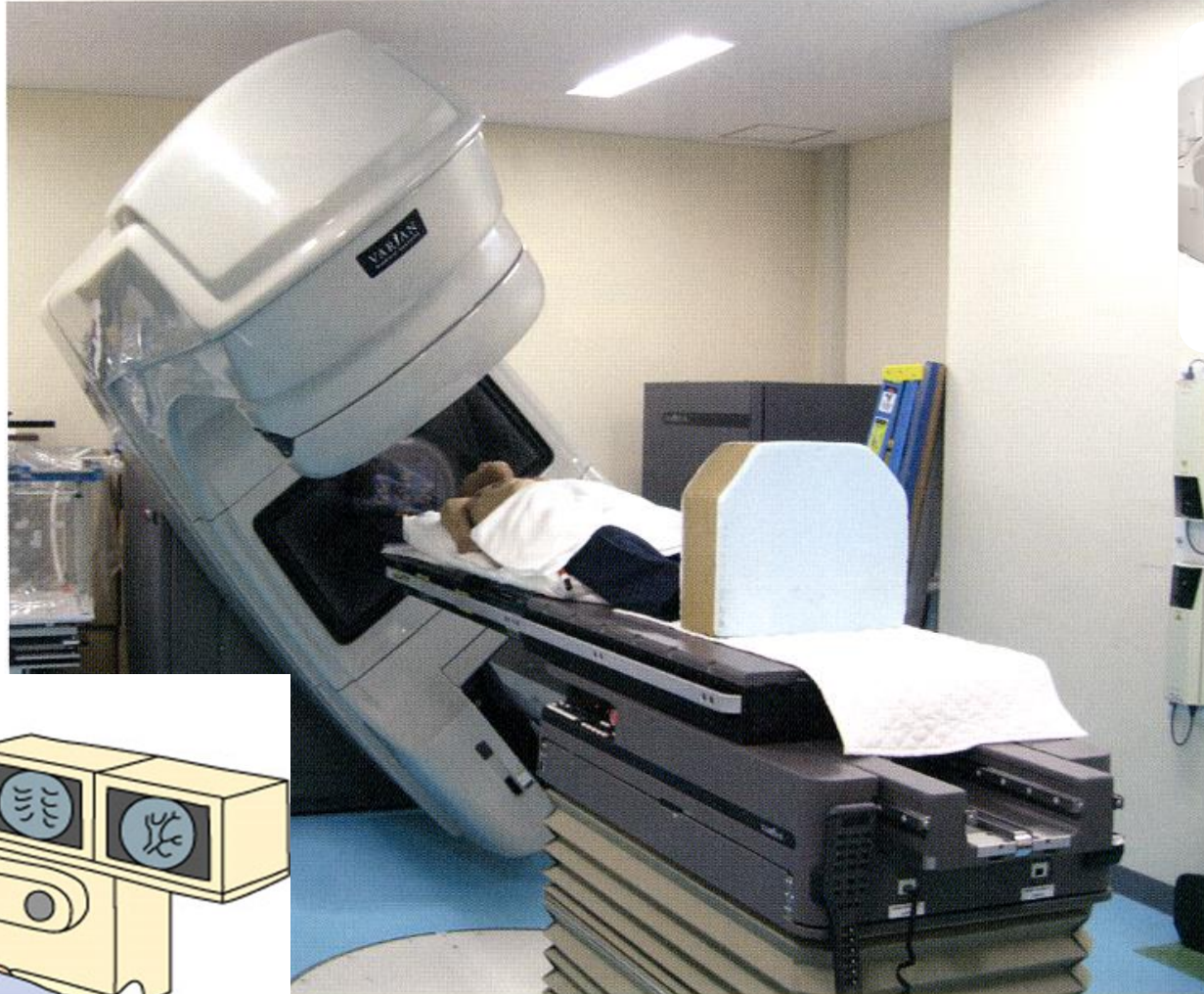


ぶんしひょうてきちりょうやく 分子標的治療薬による

やくぶつりょうほう 薬物療法

- **がん研究の進歩によって、がん細胞が増えたり、全身にひろがる“仕組み”が分子レベルで分かるようになってきました。**
- **これらの“仕組み”を標的としてその働きを抑える治療が分子標的治療
といいます。**
- **最も期待される新しい治療法のひとつです。**

ほうしゃせんちりょう 放射線治療



(リニアック)

2016/10/29

ほうしゃせんちりょう 放射線治療

■ ほうしゃせんちりょう せん でんしせん せん ほうしゃせん もち
放射線治療とは、エックス線、電子線、ガンマ線などの放射線を用いて、

がんを安全かつ効果的に治療する方法です。

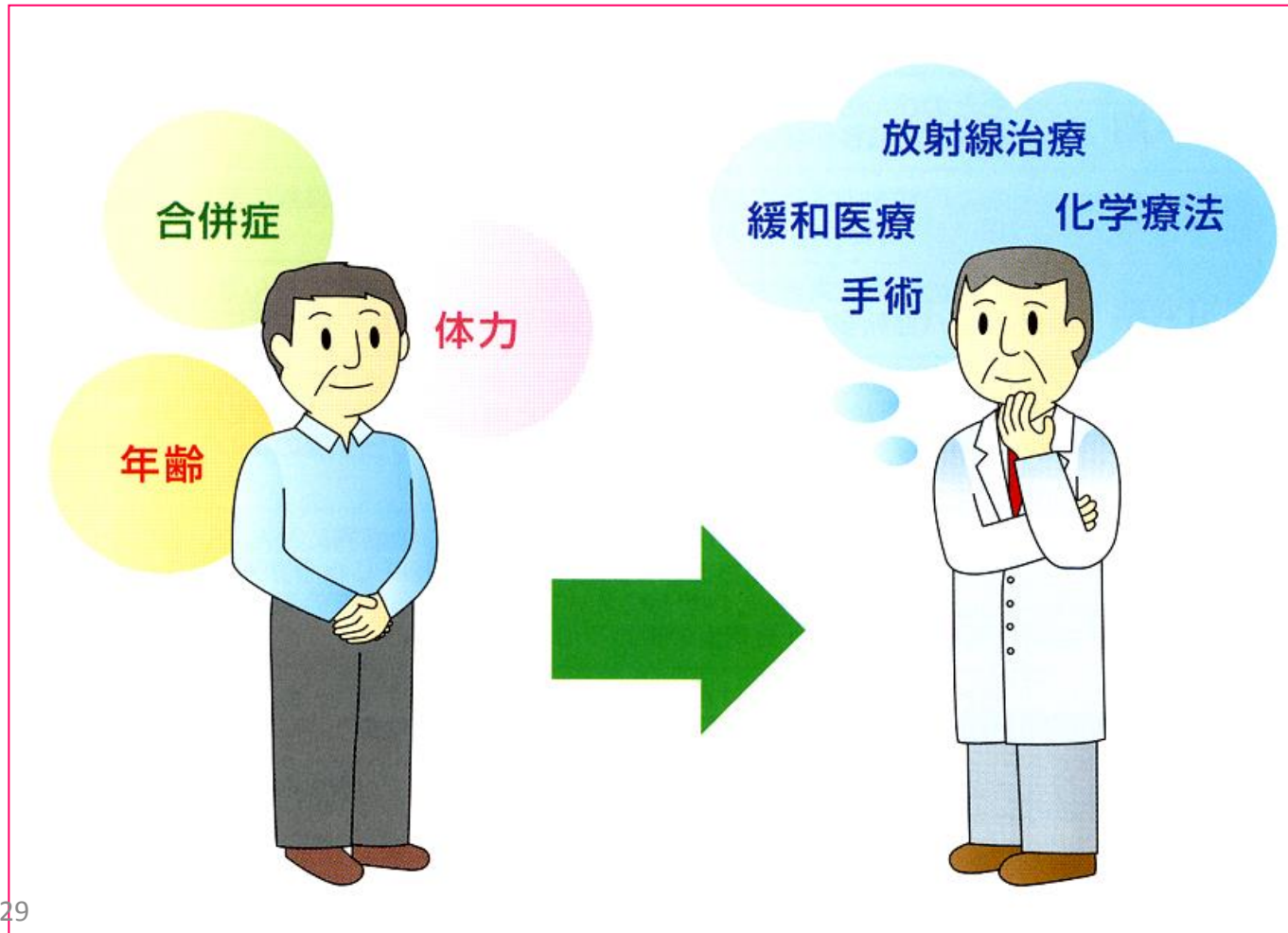
■ ほうしゃせん さいぼうない いでんし さいぼう こわ
放射線は、がん細胞内の遺伝子(DNA)にダメージを与え、がん細胞を壊
します。

■ ほうしゃせんちりょう なお ぞうだい いたみ
放射線治療によって、がんを治したり、がんの増大による痛みなどの

しょうじょう かんわ
症状を緩和したりします

ちりょうほう びょうき すすみぐあい びょうき
治療法は病気の進み具合（病期）と

かんじゃ ぜんしんじょうたい きま
患者さんの全身状態によって決まる



かつよう じょうほう 活用できる情報

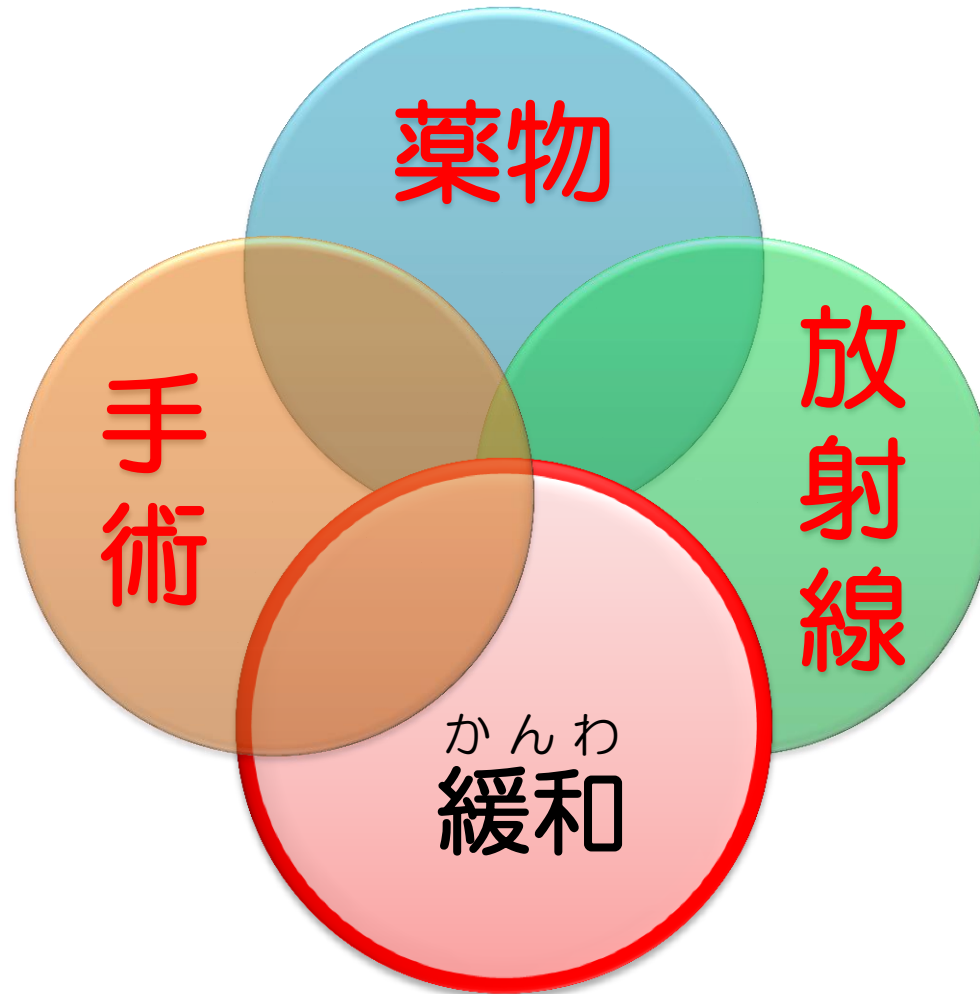
情報源	内容・特徴	アクセス
がん相談支援センター	各がん診療連携拠点病院に設置。費用は原則無料。院内・院外の患者さん・家族が利用可能。	・対面 ・電話
国立がん研究センターがん対策情報センター 「がん情報サービスanjoho.jp」	「がん情報サービス 一般の方へ」には、「各種がんの解説」「予防と検診」「診断・治療方法」「がんとつき合う」「統計」「冊子・動画・資料」「病院を探す」の7項目ある。	web
国立がん研究センター がん情報サービスサポートセンター	無料。 がん患者・家族だけでなく、一般市民・医療関係者・研究者なども利用可能。	電話
日本対がん協会	無料。専門医による「がん無料相談」、がん専門医による事前予約制の電話相談、看護師や社会福祉士による無料電話相談「がん相談ホットライン」がある。	・対面 ・電話
ホスピスケア研究会	看護師による患者・家族・友人などを対象とした無料の「がん電話相談」、がん患者と家族のためのサポートプログラム「がんを知って歩む会」を東京や札幌等で開催。	電話
キャンサーネットジャパン	患者・家族・一般市民向けのセミナーやがんに関する小冊子の配信。各種がんの情報がPDFでダウンロード可能。	web
地域包括支援センター	介護保険申請受付、介護予防ケアプラン作成やサービスの手配。訪問看護や訪問診療医など医療資源の情報提供など。	対面

2016/10/29

ちりょう かんわ け あ がん治療における緩和ケア



たいするちりょうほう
がんに対する治療法



いたみ いきる えねるぎー うばいます
痛みはあなたの生きるエネルギーを奪います。

からだ むりょくかん
体のだるさは、もうなにもできないという無力感をまねきます。

はきけ いちにちじゅうふゆかい きぶん
吐き気は、あなたを一日中不愉快な気分させます。

きもち おちこみ たたかう ちから うばいます
気持ちの落ち込みはがんと戦うあなたの力を奪います。

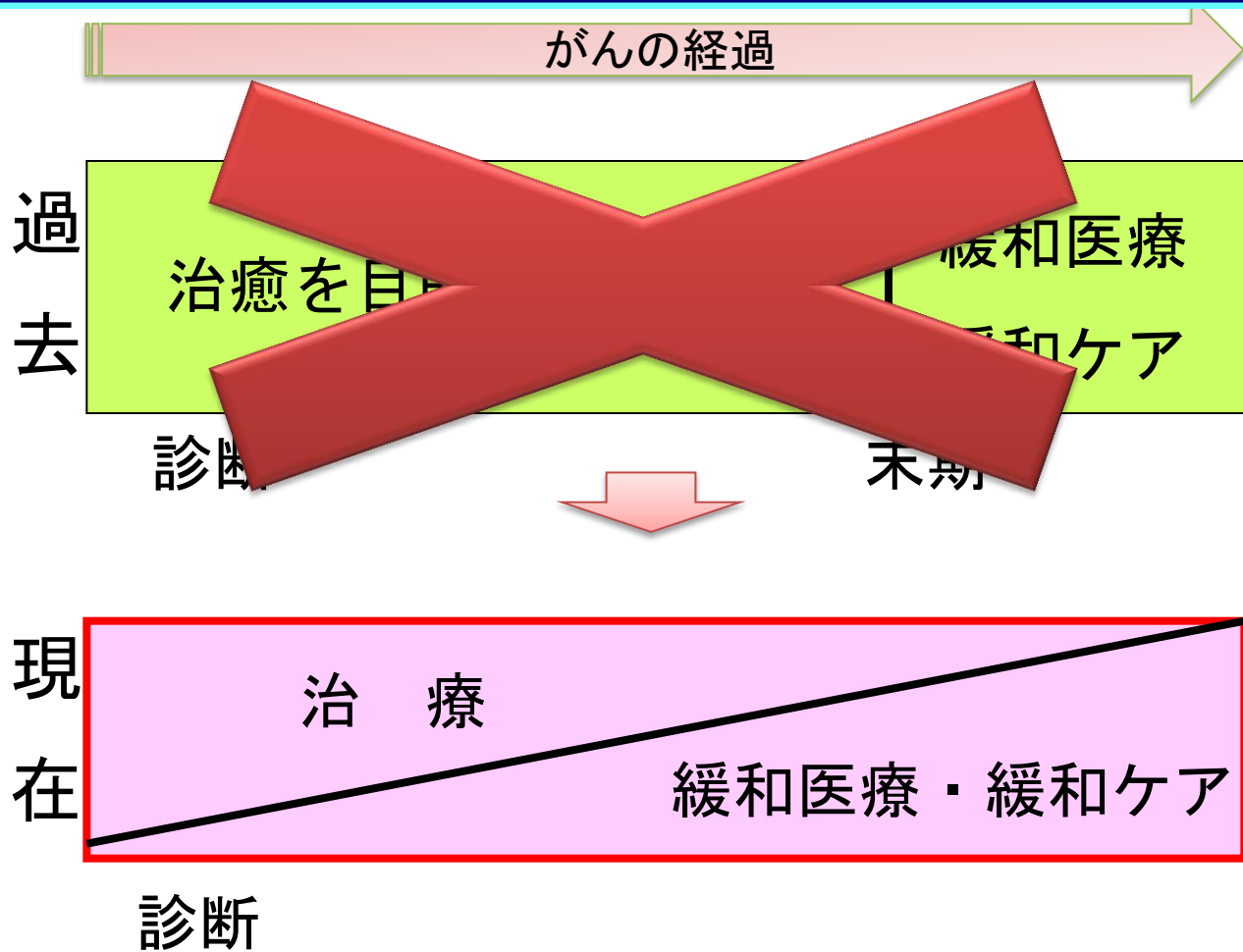
きぼう みえない ぜつぼう ふち おいや
希望が見えないことはあなたを絶望の淵に追いやります。



**がんになったとき、
からだやこころの苦痛を和らげる医療技術
があることを知っていますか？**

**✿緩和ケアは、がん治療と一緒に
もうひとつの医療
苦痛が緩和されれば、生きる勇気が
わいてきます。**

がん治療と緩和医療との関係



がんによる4つの痛み

ぜんじんてき いたみ とーたるぺいん
全人的な痛み (トータルペイン)

しんたい いたみ はきけ
身体の痛み、吐き気、
いきぐるしさ
息苦しさなど

しんたいてき いたみ
身体的な痛み

しゃかいてき いたみ
社会的な痛み

しごと けいざい
仕事・経済

かてい にんげんかんけい
家庭・人間関係など

ぜんじんてき いたみ
全人的な痛み
とーたるぺいん
(トータルペイン)

すぴりちゅある いたみ
スピリチュアルな痛み

じんせい いみ かけ とい
人生の意味や価値への問い、

し きょうふ ざいあくかん など
死への恐怖、罪悪感 など

せいしんてき いたみ
精神的な痛み

ふあん いらだち いかり
不安・苛立ち・怒り

じょうたい こどくかん
うつ状態・孤独感など

かんわ け あ 緩和ケアとは・・・

かんわ け あ
緩和ケアとは、せいめい おびやかす じっかん もんだい ちよくめん
生命を脅かす疾患による問題に直面して

かんじゃ
いる患者とその家族に対して、かぞく たいして じっかん そうき
疾患の早期により、

いたみ もんだい しんり しゃかいてきもんだい すぴりちゅある
痛み、身体的問題、心理・社会的問題、スピリチュアルな

もんだい かんして ひょうか おこない しょうがい
問題に関して、きちんとした評価を行い、それが障害と

ならないようによぼう
予防したりすることで、QOL かいぜん
QOLを改善す

あぶろーち
るためのアプローチである。

かんわけ あ 緩和ケアとは・・・

いのち びょうき ちよくめん かんじゃ かぞく
+ 命にかかわる病気に直面した患者さんや家族のQ

OL (生活の質) の改善を目標とする医療。

こんなん もんだい からだ もんだい きもち もんだい しゃかいてき もんだい
+ 困難な問題(体の問題、気持ちの問題、社会的な問題、

じぶん たいせつ
自分が大切にしていたことやできていたことができ

なくなっていく問題など)に直面した患者さんや

かぞく びょうき せいかつ じょうたい
家族を病気になる前の『その人らしい生活』の状態に

ちか もくひょう
近づけることを目標とする。

かんじゃ かぞく さまざま もんだい じき しんだん
+ 患者さんや家族の様々な問題を『早い時期(診断され

た時期)』から治療・ケアを行い、つらいことを予防

したり、軽くしたりすることを一緒に考えていく医療

かんわけ あ りかい 緩和ケアについて理解する

いりょう かんわけ あ
・ がん医療における緩和ケアは、がんになってからもあなたらしく

すごせる ところ からだ しゃかいせいかつ ふくめてえんじょ
過ごせるように、心と体、社会生活を含めて援助していきます。



「つらい」 という ことば 言葉を聞いたときから かんわけ あ 緩和ケアは
はじまります 始まります じぶん 自分らしく すごせる 過ごせるように しえん 支援するのが かんわ 緩和
け あ やくわり ケアの役割です

患者様の希望と大切にしたいこと

QOL (Quality of Life) とは、「生活・人生の質」

苦痛がないこと

痛みがあるのは
イヤだ

望んだ場所で
過ごすこと

住み慣れた家で
過ごしたいな

自尊心を保つこと

子ども
扱いされる
なんて...

Aさん

残された時間を知り、
準備すること

身の回りの
整理をして
おきたいの

Bさん

他者の負担に
ならないこと

子どもたちに迷惑を
かけたくないわ

役割を
果たせること

妻・母として
最期まで
生きたいわ



チーム医療



緩和ケアはどこで受けられますか？

がいらいしんりょう

《外来診療》

❖ 主治医・^{かんごし}看護師と^{そうだん}相談、またはがん^{そうだんしえんせんたー}相談支援センターで^{いりょうしょく}医療職の^{ちーむ}チームを組んでサポートさせていただきます。

にゅういんちゅう

《入院中》

❖ まず^{しゅじい}主治医・^{かんごし}病棟看護師と^{そうだん}相談、^{いらい}依頼があれば^{かんわけあちーむ}緩和ケアチームや^{せんもんか}専門科^{しょくしゆ}職種（^{えいようか}栄養課・^{やくざいか}薬剤科・^{しかとう}歯科等）でサポートさせていただきます。

ざいたく

《在宅》

❖ 「家に帰りたい」「慣れ親しんだ家で、^{じもと}地元で^{すごしたい}過ごしたい」という思いを大切に、^{びょういん}病院の^{しょくいん}職員と^{かいごしょく}介護職がチームを組んでサポートさせていただきます

おかやまいりょうせんたー かんわけあちーむ
岡山医療センター・緩和ケアチーム



ひるま くつう えがお すごす やかん
『昼間は苦痛がなく、笑顔で過ごすことができ、夜間はゆっくり
ねむる めざし ごしえん
眠ることができる』を目指し、ご支援させていただきます。



2016/11/29 【国立病院機構岡山医療センターの緩和ケアチームロゴ】です！

かんじゃさま こえ 患者様の声から

- わたし
私にとってがんになったことは人生最悪の出来事であることには
ちがいない
違いないけれど、それでも「がんになって悪いことばかりではなか
った」と、^{ココロ}心の底から^{そこ}素直に^{すなお}言う^{いう}ことができます。

- ^{じぶん}それは「自分がこれほど、^{まわり}周りから^{あいされ}愛され、^{たいせつ}大切にされていた」と
いうことがよくわかったからです。^{かぞく}家族はもちろんですが、^{まわり}周りの
^{ゆうじん}友人が^{ほんとう}本当によくしてくれました。

かんじゃさま こえ 患者様の声から

- いっぱい泣きました。でも、^{なきました}悲しい涙よりずっと多^{おおかった}かったのが、^{まわり}周り
の人へ感謝するうれしい涙^{なみだ}でした。私^{わたし}はこんなにも愛^{あいされ}され、大切
に思^{おもわれて}われているのだということを、ひしひしと感^{かんじる}じることができ、
本当^{ほんとう}にありがたく、がんになったからといって悪^{わるい}いことばかりじゃ
な^{おもいます}かったなって思います。



〈広島県 52歳 女性〉

『もしも、がんが再発したら [患者必携] 本人と家族に伝えたいこと』

まとめ

いま いま なお びょうき
✧ **今、がんは治る病気であること。**

はや
✧ **がんを早く発見することができれば、**

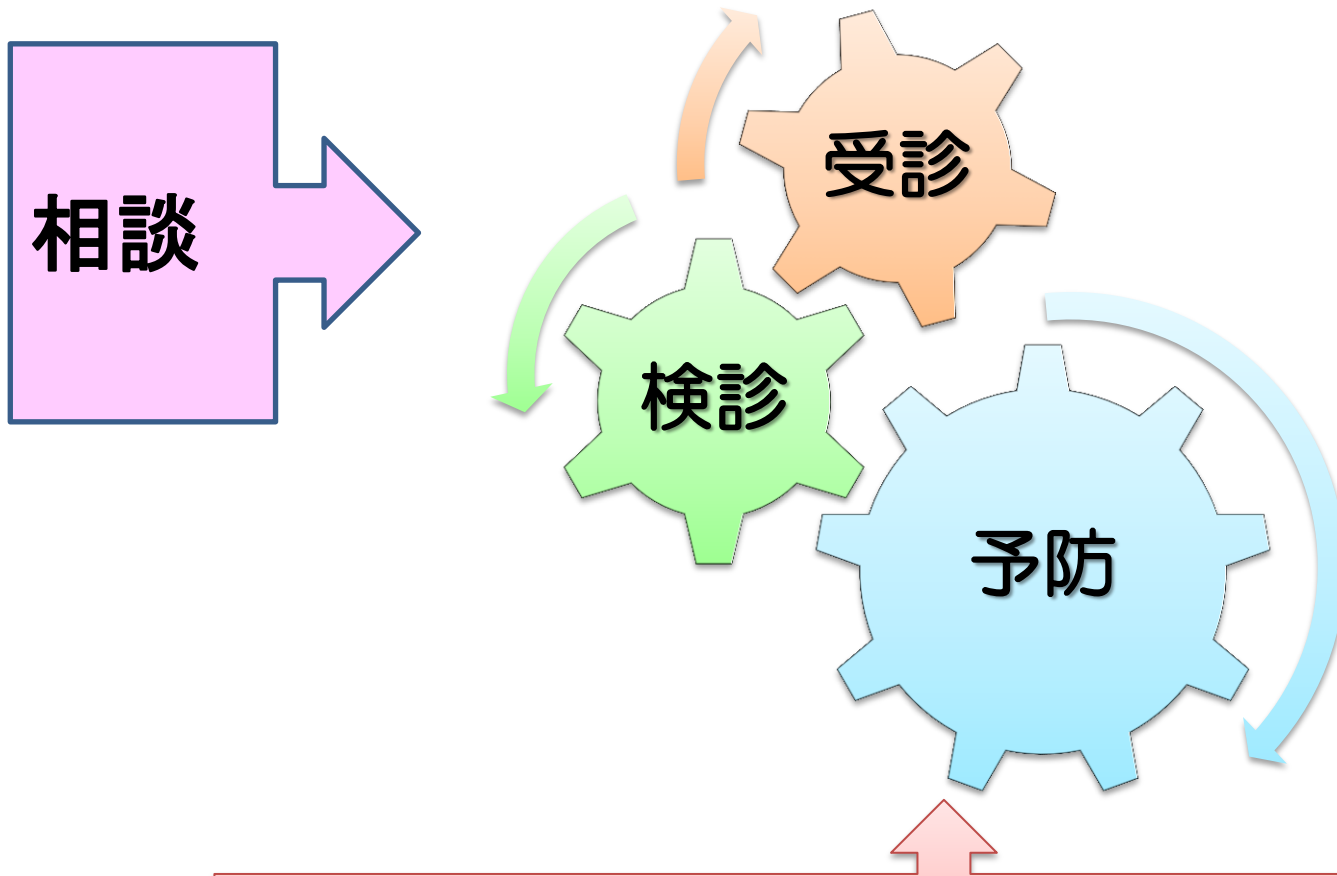
なお かのうせい たか
治る可能性は高くなること。

まん じぶん まわ した
✧ **万が一自分がかかっても、周りの親**

まわ した
しい人がかかっても、希望をもって

まえむ
前向きに考えていくこと。

今日から始めよう！



緩和ケア・緩和ケアチーム